

名稱

三好、麻殖、名東、名西、勝浦、那賀ノ九郡ヲ管シ、延喜ノ制、上國ニ列ス、後世那賀郡ヲ割キテ海部郡ヲ置キ、更ニ又那賀郡ヲ那東、那西ノ二郡トナシ、板野郡ヲ板東、板西ノ二郡トナシ、ガ、後海部郡ヲ除クノ外、皆其舊名ニ復セリ、明治維新ノ後新ニ徳島市ヲ設ケ、徳島縣ヲシテ之ヲ治セシム。

〔倭名類聚抄五  
國郡〕阿波

〔新撰類聚往來 下國名略○中阿波波州

〔元亨釋書九感進〕釋妙尊住近州石山寺誦法華有年矣適赴波州途有病略下武備志二百三十一譯語島名阿波挨懷

〔倭訓栞前編二〕あは 阿波國も栗の義にや略○下

〔古事記傳〕五アツ粟國、即阿波國なり、粟は書紀神代卷にも粟田アツタと云、神武卷大御歌にも阿波布アハフをよみ  
賜ひて○註 古に殊に多く作し物なり、故粟のよく出来る國なる故の名なるべし。○註 古語拾遺  
に、求肥饒地遣阿波國云々、こは穀麻を殖むためなれど、肥地ならば粟もよくみのるべし、伯耆風  
土記に、相見郡郡家之西北有粟島、少日子命蒔粟、秀實離々云々、故云粟島也、これも粟の名となれ  
る思合ヒスカべし、

位置

〔地勢提要 乾〕各國經緯度 附里程

阿波德島新魚極高三十四度五分、經度西一度一十分半、從東都洲本街道至福浦渡海、至阿波岡崎村、直徑二里二十三町、自同所沿海

〔日本經緯度實測〕北極出地  
三十四町一百七十九里三十五町五十八間

阿波岡崎村三四度一二分三〇秒

德島 三四度〇五分〇〇秒

宮島浦 同三四度○六分○○秒  
今津浦 三三度五八分三〇秒